

南の風

—第5号—

夏休みが終わり、一ヶ月が経ちました。10月からは後期が始まり、今年度も後半戦に突入します。実りの秋。実りのある後期のスタートになるように、教職員一同サポートしていきます。

今号は意外と知らない「夏休み期間の先生たち」についてです。ぜひご覧ください。

「夏休み中の先生たちって何しているの？」

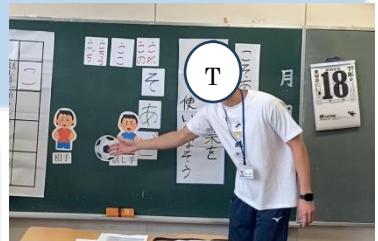
と考えたことはありませんか？私は小学生時代にそんな疑問を抱いていた記憶があります。

児童・生徒の皆さんのが登校しない夏休みの間、学校は開いているのでしょうか。先生たちは何をしているのでしょうか？漢字の練習でしょうか。算数の宿題かもしれません。学校にいないのかも？意外と知らない夏休みの先生たちを見てみましょう！！

①授業準備（教材研究）

長期休みは授業の準備をまとめてすることが多いです。普段まとまった教材研究の時間を確保することが難しいため、夏休み中は貴重な期間です。どんなことを学んだり体験したりして欲しいかを考えて授業を作ります。よりよい授業にするために、スライドやプリント等の教材も考えて準備をしています。先生の仕事と言えば授業だと思いますが、その準備が先生の仕事の一番大事で難しいけれど楽しいところだと思います。

「良い授業とは何なのか」は永遠の研究テーマでしょう。



実際に授業を考えているところです。黒板に貼られているものは手作りです。

②研修に参加

先生の夏休み＝研修と言っても過言ではありません。研修の内容は「教育全般に関すること」「教科に関すること」「社会問題に関すること」など様々あり、必要な研修を探して受講します。

校内でも独自の研修会を開催しています。外部の方やこども医療センターの職員の方を講師として招いたり、職員内で研修会を開いたりしています。

③物品の整理・掃除

散らかった教室や壊れた教材では学習に集中できません。皆さんが気持ちよく学習に取り組める環境をつくるのも先生たちの仕事です。他にも整理整頓は物品の管理をしやすくなるため、適切な使用、適切な購入に繋がります。



④花や生き物たちのお世話

小学部教室の外にある花壇の花々には小学部の先生が水をあげていました。水槽で飼育している生き物たちにも、お世話を続けていました。飼育係の皆さんのが帰ってくるまで繋げました。これも大事な夏休み中の仕事です。



今号の南の風では夏休み中の先生に関して扱ってみました。普段あまり見ることのできない、授業が無い日の先生の仕事を知ることができたのではないでしょうか？先生の仕事っていろいろあるのですねえ・・・
南の風を読んでくれた皆さん少しだけ学校の先生という職業に興味をもってもらえた幸いです。

・～クイズ南乃風～・

横浜南支援学校のホームページでは学校生活についても掲載しています。

学校生活について紹介するページの名前はなんでしょうか？

1. MINMI's DIARY 2. ミナミマガジン 3. 徒然南 4. みなみライフ！ 5. みなみグラム

ヒント：ホームページ「在校生・保護者の方へ」を見てみよう！！

○正解は10月号にて！

★7月号の答えは[4.富士]でした。

横浜南支援学校のある神奈川県立こども医療センターは高い丘の上に建っているため、本館病棟の屋上はとても見晴らしが良いです。晴れ渡った日には校歌にあるように西側に富士山が見えることがあります。ボランティアの方々が大切に管理されている花壇もあり、季節ごとに綺麗な花が咲いています。とても気持ちがいい所です。



・屋上東側の景色

ランドマークタワーや港湾部を見ることができます。こども医療センターが高台にあることがよくわかります。

・屋上西側の景色

条件が整うと富士山が見えます。午前中のほうが見える確率が高そうです。

・花壇

ボランティアの方々が管理されていて綺麗に整えられています。心地よい庭園です。



横浜南支援学校ホームページでは南の風のカラー版・過去号などを見ることができます！

URL (<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-minami-sh/>)

スマートフォンやタブレット端末の方は二次元コードからもアクセス可能です→

